

CISOレポート

CISOの見解

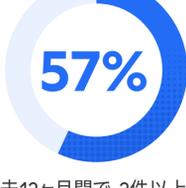
CISOs ConnectとAimPointGroup、W2 Communicationsが共同で作成したCISOsレポートでは、進化を続ける業界の最新ニュースやトレンドを取り上げ、現在サイバーセキュリティのリーダーが抱える主な懸念事項やサイバーセキュリティ部門が直面する最重要課題、ならびに組織を効果的に保護するための優先事項や計画について掘り下げています。

重要なポイント: ゼロトラストセキュリティモデルの実装は、現在CISOの最優先事項となっています。

サイバー攻撃のリスクは過去最高レベルに



過去12か月間で、1件以上のサイバー攻撃によって重大な損害を引き起こされたと回答したCISOの割合



過去12ヶ月間で、2件以上のサイバー攻撃によって重大な損害を引き起こされたと回答したCISOの割合



脅威の情勢が1年前に比べて悪化していると思うと回答したCISOの割合

特に懸念されているサイバー脅威



ランサムウェア



フィッシング/スピアフィッシング



サプライチェーン攻撃

CISOが最も懸念する弱点と影響

深刻な脆弱性



#1

サードパーティのセキュリティの弱点(接続されているパートナーなど)



#2

パッチが適用されていないソフトウェア/システム



#3

クラウドセキュリティギャップ

攻撃が成功した場合の被害



#1

PII/顧客データの露出



#2

重要なインフラストラクチャー/サービスにおけるダウンタイム



#3

ブランドイメージの低下や評判の毀損

現在、CISOは社外への影響を最も懸念しています。これらの分野での失敗は、組織内では対処しきれない規模の影響へと発展してしまう恐れがあるためです。

将来に向けて好まれる選択肢

攻撃対象領域の拡大と勢いを増す脅威の情勢に対応すべく、組織の圧倒的多数がゼロトラストセキュリティモデルの採用に取り組んでいます。

ゼロトラストセキュリティモデルの導入に関して、あなたの組織はどの段階にいますか？

積極的に検討しているが実装開始には至っていない

18.1%

実装を開始したが、完了には程遠い

46.7%

実装は順調に進み、今後も継続する

24.2%

すでに堅牢な実装を完了している

7.5%

現時点での予定はない

3.5%

96.5%

組織のセキュリティポスチャーを改善するために、ゼロトラストセキュリティモデルの活用に取り組むCISOの割合

アイデンティティーが新たな境界に

クラウドや場所を問わない働き方により、アプリやシステム、ユーザーといったリソースは物理的な意味での会社外にも分散されるようになりました。その結果、従来型のネットワーク境界は侵食され、アクセス付与に関する信頼を確立するモデルとしての効果を果たさなくなったのです。このような状況を受け、ゼロトラストの重要な原則の一つにもあるように、アイデンティティーを新しい境界として扱う考え方が広まってきています。この新しい現実に対処すべく、CISOは以下のような取り組みを進めています。



資格情報やアイデンティティー情報の露出リスクを軽減するためのソリューションに投資



アクセスを許可する前の段階におけるユーザーデバイスの検査を強化



摩擦のないユーザーエクスペリエンスを提供する次世代型MFAに投資



ゼロトラストセキュリティモデルの実装を加速

投資が検討されている主なテクノロジー

今後12か月以内に投資が検討されている主なテクノロジーと、投資を検討中の回答者の割合

63%

ネットワーク/マイクロセグメンテーション

56%

セキュリティサービスエッジ(SSE)プラットフォーム

53%

クラウドネイティブアプリケーション保護プラットフォーム(CNAPP)

41%

デセプション/積極的な保護

Zscalerが提供するセキュリティ強化

Zscaler Zero Trust Exchangeは安全なクラウド トランスフォーメーションを実現し、ユーザーやアプリケーション、ワークロードを場所を問わず保護します。世界最大のセキュリティ クラウドを活用し、Zscalerは以下の4段階のアプローチを使用して脅威を阻止します。



攻撃対象領域の最小化

アプリをインターネットに対して不可視化し、悪用を防止



侵害の防止

完全なインライン検査に加え、世界最大のセキュリティクラウドを基にした脅威インテリジェンスで攻撃を阻止



水平移動の排除

ユーザーをネットワークに露出させることなく、アプリに直接接続



情報漏洩の防止

データ窃取をはじめ、管理対象および管理対象外のデバイス、パブリッククラウド、SaaSにおける偶発的な露出を防止

www.zscaler.jpにアクセスし、Zscalerが組織のリスク軽減にどう役立つか、またGartner® セキュリティ・サービス・エッジ(SSE)のMagic Quadrant™でリーダーの1社と評価された理由をご確認ください。

レポート全文をダウンロード